

刊夕日二十月八

常磐毎日新聞

定価 一部金五銭 一月金五拾銭 郵費五銭
 廣告料 五號十二字 第一行 金五拾銭
 日曜祭日の翌日 休刊
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日新聞社

家での大切な躰

大妻 コタカ

又効果的と思ひます又一家の團樂と食事を利用して同様の目的と長上敬愛の念を涵養するの一法でございませう。即ち四大節や祝祭日を利用して、平日の食料豫算より剩餘を作つておきましてその日の食卓を賑はし、同様に祖先の命日祖父母、父母の誕生日、又は父の祭進、祭轉、開店記念日、さては恩師、關係深き知人の命日等を記念の日として譬へ御馳走は簡單でも心をこめた集まりを造りその團樂のうちに、その記念の日の意味を子女にしみくんと悟らせることも教養

かな御返事のできる習慣を養ひたいものと思ひます。これも幼少の頃に行つてこそ真にその人のために終生の幸福を築くべき機縁を造るものと思ひます。この良習慣さへよくついでをりますならば家庭内におきましても亦長じて社會に立ちま

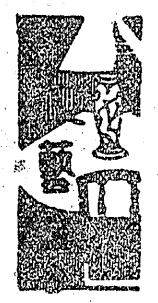
【朝】味噌汁 若芽 小付 黒豆
 【晝】煮付 ぜんまい
 【晩】茶飯 清汁 めうが 豆腐

これらによき躰と習慣はやがて子女の氣もちをして常に感謝と従順に充たせしませう。そして母たる主婦たる人が子女の思想上の迷ひに苦しめられることも必ずないと信じます。子女の躰と習慣は先づかういふ實行し易い方面から入りたいたいものと信じます。



ノート
 海水浴など、陽を避け、緑には赤色の日傘がい、緑とか黄などは陽よけの効果が少ない

上意義深いものと思ひます以上申し上げましたやうなことを基にしまして次に實行方面に移りましたは幼少の頃から従順の念を養ふために、目上の言葉に對してはその眞意を善意に解して必ず「ハイ」といふ朗



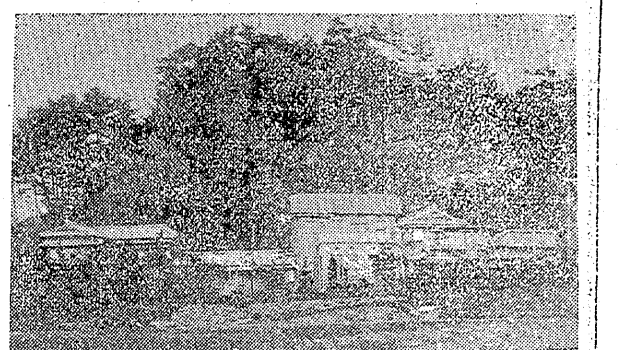
近・詠
 小川 邦一
 苦しみに苦しみに來し我が

店主が店員を連れて行かれます
 正シイ酒場
 正シイ喫茶
 正シイ食堂
 平・田町
 レストラン
 電話三五二番

指のほそりを見れどなみだにじむも
 みづからを貴むる心の苦しきよかくまで我は愚かなりしか
 古びたる去年の葉書を出して見ぬ
 古里のことなど思ひいづれば
 何時になく友とはげしくいさかひて悔の涙に頬をぬらしぬ
 むせびつゝバットを喚みし我指の残り香かきて君をしのびぬ
 遂げがたき戀とは知りつひたむきに想ふ心のいたくかなしき

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める
 川崎 回文庫 電六三〇番
 木村 醫院 平町六丁目橋際 電話三〇九番

新發賣一文字帽!!
 絶体日焦けせず
 いつも新らしい
 實用新案帽
 エバー・ニュー・ストロー
 四菱編 五〇ヨリ
 支那麥編 六〇ヨリ
 お電話次第御覽に入れます
 田町通り
玉屋洋品店
 電話六五六番



清凉の小瀧へ!!
 ◇宿泊料 1.50 2.00 2.50 (御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)
 ◇日歸浴席料 .20
 ◇自炊料 .50— .80 入湯料・室料 夜具料一切
 ◇料理一定食 .80 1.00 1.50 その他一品料理洋食
 ◇湯 効 神経痛・リウマチス・胃腸病・痔疾・婦人病・逆上・中風・肥胖病 (内務省東京衛生試験所檢定済)
 ◇諸 設備 撞球臺・高級ラデオ・大廣間・讀書室・近代式浴場と洗面所・水洗式便所・小動物園・タクシー部
 ◇名 子 樣 運 動 器 具 魚 料 理 (うなぎ・鯉) 蜂 密 羊 かん
 常磐線湯本驛 小瀧鑛泉
 御旅館 瀧の湯
 電話 小名濱 103番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
 平町南町一六(電話一七〇番)
 コロンビヤ 新製品 蓄音器
 ポータブル 金貳十五圓
 コロンビヤの平盆踊り
 ポリドールの
 其他新譜澤山あります
 平町五丁目(電一九五番)
金光堂時計店

一、齒科一般 保存科補綴科 繼續架
 一、工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
 一、口腔外科 一、レントゲン科
中野齒科醫院
 院長 日本齒科 中野 惠次
 日本齒科 醫學士 西川 誠
 電話 五〇九番
 平町田町(松月堂向ヒ)

月曜是非

書道展開かる

平町の全國書道展は十七日から三日間、第二小學校に開かれる。聞けば、最初の試みとして、豫想以上の成果を納め得る確信の模様である事は、誠に慶賀に耐えない。

書道の振興は昨今全國的の傾向である、此の澎湃たる趨勢は、一種の時代的色彩を多分に帯びて居る。一時、書藝は特殊閑雅者の餘技の如く見られ、時代のスピート化と共に、書韻を没去して、拙速を旨とし「書は姓名を記せば足る」との悪筆者の云ひ分が跳梁するに墮した。

然るに昨今の非常時日本の姿は、此處にも反影し、一点一劃に宿る日本精神の精華は、墨と筆との諧調に依つて、初めてよく發揚し得べしとの見地から、茲に書道の再認識を喚起して、大衆の關心を把握するに至つたのである。

誠に書は人格の發露であると共に、國風の表現である。時流稍もすれば輕佻浮薄に陥らんとする時、斯道の勃興は、是れが匡正の上にも至大の力點たり得べく、平町先覺具眼の士が茲に顧る處あつて聯合書道會を結成し、その運動の現れとして、全國書道展を企つるに至つたは、地方誘掖の爲め喜びに耐えぬ處、敢えて惡筆の爲め常に恥のみ多い筆

者の如きもその驥尾に従つて、この催しの、豪華なものである。終の美を所期するや切なるものがある。

展覽會と併せて

書道の講習

十七日から三日間

第二校講堂に

平町聯合書道會主催の全國書道展覽會と併せて開催される書道講習會は来る十七日より三日間午前八時より正午まで平第二小學校講堂で東方書道會審査員松本芳翠氏外助教十數名により書道入門及研究法、和漢第道史講義楷行草かなの實習指導等がある筈で受講申込みは當日まで受付るが會費は會員三十錢會員外五十錢子供二十錢である。

競泳の勇者

警中軍の遠征

十四日仙臺へ

昨夏仙臺市で開催の二高主催第五回關東北北海道中等學校競泳大會に優勝した警中水泳部は来る十五日より同大會出場のため谷澤部長引卒の下に十四日午前八時二十分出發するが出場選手は左の如く決定した
△百、二百米自由型若松正 佐藤利夫 佐藤久二郎 大平芳久 △四百、八百自由型 小金成卓衛 佐川一貞 先崎正 △百米背泳 北野正明 草野一郎 菱沼三郎 △二百米胸泳 佐々木巖 末永勝 志賀昌幸 △未定 大平芳人

他校に見れぬ

トリオの脅威

休暇前からの練習に 今年の王座も目指す

別項水中水泳選手連は休暇前より晴雨を厭はず猛練習の結果著しくタイムを縮め

なつて居るから同君等の活躍次第で今年の王座もさして難事でないと思はれてゐる尚自由型若松正君は八月末舉行の全國中等校の水の猛者を網羅するインターミドルに出場の豫定で活躍を期待されてゐる

恩賜郷倉

設置の協議

澤渡、三阪組合村は本月十五日午前九時より役場内に村會を招集し恩賜郷倉設置の件其の他を附議する

原町農蠶學校内に

中堅青年の講習會

郡聯合青年團主催第七回石城郡中堅青年講習會は来る十五日より三泊四日の豫定で相馬郡原町縣立相馬農蠶學校で開催各青年團長選定の七十餘名に對し講演、行軍、視察、座談會、集會等を行ふが講師並に指導員は左の諸氏である
△講師 石城郡聯合青年團長小楢山久作 縣社會教育主事佐藤庸男 相馬郡聯合青年團長佐藤弘毅 相馬郡太田小學校校長飯野次郎△指導員 石城郡聯合青年團團長 西山直三郎 同多田井笑次郎 同團幹事伊藤芳松 同紺野勝治 川部小學校校長野木繁彌 好問小學校校長遠藤菊次郎 大浦小學校校長根本喜代

十何年か振り

三丁目通りに櫓が立つ 街は今晩から歡樂境!

舊盆の平町

平町はけふから三日間舊盆祭りで賑ひを極める筈であるが道路の舗装化と共に松焚火を廢された本町通りは行燈其他の電飾で濃厚な盆氣分を醸し出す事に努め殊に三丁目は十何年かぶりで青年團が主となり踊櫓を建て、お歴々の旦那方が紛裝面白く踊り抜く趣向の由であるから駅前、役場前等の櫓と共に歡樂の繪巻を展開

苗種栽培

植田と平窪

石城郡農會は来る十四日午前九時から植田、平窪兩小學校で苗種栽培の講習會を開催するが講師は平窪が大野村篤農家鈴木寅之助氏植田は郡山農事本場瀨古技師である

去る十日午後一時から村會を招集十年経費分賦收入方法及び九年度歳入出決算其の他を附議可決した

マツツ號

抽籤決定

平町南町エビスヤ自轉車店のマツツ號自轉車購買會の景品抽籤は十二日正午マルトモホールに於て店主鈴木彌太郎氏の外平町日刊新聞社員立會の下に嚴正抽籤の結果當籤者左の如く決定した

澤小屋橋入札

木監督所は三阪村大字上三阪地内澤小屋橋を豫算五千圓餘で鐵骨コンクリートのモダン橋に改良する事となり本十二日午前十一時同所内で工事入札を行つた

平土木チーム

木監督所夏井川改修事務所の野球チームは聯合して平土木チームを組織し其の腕

常磐毎日新聞社

試しとして来る十八日平町に催される軟式野球演進に豫選出場すると

平町人事

△榎樋小路當時田村郡三春町字清水鈴木一夫氏次女裕子
△新瀧縣西頸城郡下早川村猪又勝藤氏(二五)南町佐藤ハツ(二六)
△立町當時大阪市東淀川區本庄東通一丁目瀬谷セツ子(二ツ)さん

謹告

十三四の兩日は舊盆祭十五、六の兩日に相當致しますので従業員慰安の爲め右兩日休刊させて戴きます

平町人事

△榎樋小路當時田村郡三春町字清水鈴木一夫氏次女裕子
△新瀧縣西頸城郡下早川村猪又勝藤氏(二五)南町佐藤ハツ(二六)
△立町當時大阪市東淀川區本庄東通一丁目瀬谷セツ子(二ツ)さん

謹告

十三四の兩日は舊盆祭十五、六の兩日に相當致しますので従業員慰安の爲め右兩日休刊させて戴きます

平町人事

△榎樋小路當時田村郡三春町字清水鈴木一夫氏次女裕子
△新瀧縣西頸城郡下早川村猪又勝藤氏(二五)南町佐藤ハツ(二六)
△立町當時大阪市東淀川區本庄東通一丁目瀬谷セツ子(二ツ)さん

謹告

十三四の兩日は舊盆祭十五、六の兩日に相當致しますので従業員慰安の爲め右兩日休刊させて戴きます

平町人事

△榎樋小路當時田村郡三春町字清水鈴木一夫氏次女裕子
△新瀧縣西頸城郡下早川村猪又勝藤氏(二五)南町佐藤ハツ(二六)
△立町當時大阪市東淀川區本庄東通一丁目瀬谷セツ子(二ツ)さん

謹告

僅か四名の警官が

一舉廿一名を検挙

逃ぐるを追つて大亂闘

二組の大賭場

昨十一日午後二時頃小名濱町字小屋ノ内居住漁夫大野政男方で同人初め漁夫廿餘名が車座になつて現金賭博に夢中になつて居る處を菊地警部補以下三名の駐在員が躍り込み大亂闘を演じて大野を初め

- 山崎義勝 山本政雄 平澤定吉 吉岡長作 戸羽元一 庄司竹次郎 今野初五郎 野田淺一 武田大三郎 澤田己之吉 候澤金次郎 村田千代次 村上勇平 村上長七 山崎忠作 佐々木春藏 比佐竹治

等十八名の大一座を検挙したが此の騒ぎの最中同家から二軒隣の馬上牛太郎方でも賭博開帳中であつた連がバタ／＼逃げ出したので直ちに追跡格闘の上吉田房之助、馬上平太郎、小野一志野清次郎の四名を取押へトラツクに分乗させて平署に押送したが四名の警官が一舉廿一名を検挙したのは縣下の警察界にも稀らしく菊地警部補外三警官の私服が殆んどボロ／＼にチ切れて終つて居るのを見ても如何に物凄いの場面を展開したかどうかははれると

十五六歳の

少年窃盗團

湯本や内郷を

荒し廻る

湯本及び内郷の炭礦及び雜貨店等で最近頻々と盜難事件が突發するので平署は極秘の間に内偵を進めた結果十五、六才の少年五名が湯本町で窃盗團を組織して荒し廻つて居た事を探知し昨

十一日平署に一齊檢舉し目下取調中
橋から墜落
土工重傷
小名濱町字辨別地内藤原川改修工事場て去る十日午前

七時半頃土砂運搬中の土工高萩貴(九)は淺橋から足を踏外して河中に墜落左肋骨を折つて一ヶ月を要する重傷を負つた

盆前の

一椽ぎに

奇禍に遭遇

坑夫が惨死
内郷村字町田居住坑夫根本周藏(五)は去る十日午後五時頃磐炭町坑内で作業中動力線に觸れて感電即死し

生活苦が募つて

母娘も犬猿の仲

老ひの一徹から鐵道自殺

十日午後八時半頃播磨小路踏切附近を迂路ついで居た老婆が踏切番人の隙を見て幕地にトンネル内に飛込んだので機を逸せず番人もその後を追ふと老婆はトンネル内常磐線

下り線路に座り合掌
眼目自殺する爲め汽車を待つ模様なので早速なだめながら平署員に引渡したが同人は平町四軒町四日雇業伊藤キヨ(三)の實母ヤイ(七)といふ老婆で力なく係官に

語り處に依ると前記娘のキヨは大工職の亭主との間に六人の子供を抱へて貧に追はれて居た處亭主は無情にも去月中
突然行衛を晦して終つたのでキヨは草刈其他の

明日のラジオ
十三日
放送台

今晚も明日も南
東の風晴曇半す

明日の部
前六、三〇 速成フランス語講座(十九)山順太郎
前七、〇〇 朝の修養臨濟禪師語録抄問宮英宗
前七、四〇 六年生のおさらの時間「算術」渡邊義人
前八、一〇 中等學校野球
前八、四〇 婦人夏期講習
和服裁縫安東アキ
前九、〇〇 家庭講座
「夏の洗濯と染色」佐藤良彦
後九、〇〇 五物語「清水次郎長」國井紫香
後九、〇〇 子供の時間
童謡唱歌童謡走馬燈はな

びら會
後六、二五 青年の時間
「國防と食糧との關係を説いて」農村食生活の安定充實の必要と及び二瓶貞夫
後七、三〇 秩父宮殿下奉迎の夕講演小林青森縣知事彌富破摩雄
後八、二〇 マンドリン合奏マンドリンナーダイヒロサキ
後八、四〇 五 青森縣民謡
後九、〇〇 思ひ出の流行歌四家女子藤山一郎阿部幸次
後一〇、〇〇 三島神社正遷座實況詳開

今晚の部
後六、〇〇 子供の時間
「山の便り水の便り」水郷日田盆地大分縣日田町龜山公園中繼
後六、二五 夏期特別講座
全國神社巡り 九住吉神社岸本準二
後七、三〇 名所案内競べ
「札幌名所案内」笹木光子
兩宮シゲノ福井永平寺參

九日小名濱町木田質店前に立掛つてあつた同町馬目豊所有自轉車一臺時價四十圓を窃取した事發覺去る十日平署に檢舉されたが今春以來數回に亘つて小名濱築港材料置場からセメント釘等を窃取した餘罪も自白した

労働に雇はれ辛ふじて暮しを立て居たもの、毎日老婆との間に生活難からのいさかいの絶え間なく同夜も散々口論の末に生きる道に希望を失つた老母は遂に自殺を決心し眼の不自由な處からシグナルの電燈を列車と誤認してトンネルに飛び込んだが自殺を企てたことは是で

二度目で、すと涙ながらに語つたので係官も大いに同情し娘を諭して引渡し

盗んで自白
江名町大字上神白字大澤居住日雇眞田清(三)は去月十日

諸材料を
盗んで自白

平裁判たより
△双葉郡長塚村大字長塚字町二四雜貨商杉金兵衛(三)は通帳へ印紙を貼らず略式科料三圓
△磐崎村大字湯長谷字長倉七二日雇業武藤興吉(三)は昭和六年故郷を出て八年八月中の秋田縣仙北郡南檜岡村沖田小學校の簡閱点呼不參により兵役法違反で略式罰金十圓
△石城郡錦村大字中田字錦原四五根本庄八(六)は去月十四日植田、勿來間蛭田川鐵橋を通行鐵道營業妨害で略式科料五圓に處された
△平町新川町廿三古物商白土朝治郎は氏名不詳の男より腕時計を買受け略式罰金六圓

鹿島修養講演
鹿島村青年團は來る十六日午後一時から小學校に精神修養講演會を開くが講師は飯野村龍門寺の片岡住職である

機敏な番人に救る
語り處に依ると前記娘のキヨは大工職の亭主との間に六人の子供を抱へて貧に追はれて居た處亭主は無情にも去月中
突然行衛を晦して終つたのでキヨは草刈其他の

体操参加人員
ラヂオ體操本日の参加人員左の如く總計二千六百九十名にて本日迄の延人員三萬四千四百二十二名である
△第一會場 第一校兒童

体操参加人員
ラヂオ體操本日の参加人員左の如く總計二千六百九十名にて本日迄の延人員三萬四千四百二十二名である
△第一會場 第一校兒童

体操参加人員
ラヂオ體操本日の参加人員左の如く總計二千六百九十名にて本日迄の延人員三萬四千四百二十二名である
△第一會場 第一校兒童



明治太平記

(上級及上級)

(作) 寺島樫史

第百九十九回

好餌 (四)

「しかし、江藤しやん、あんたも、征韓派だといふぢやありませんか、この際、左院などにおさまらずに大いに征韓の輿論を起して國外へ乗りだした方がよいですな」

「さア日本人は、船が不得手です、國外へ進出は、いざとなると溢りませうな」

「いや、軍費と、軍艦と、兵器がふんだんにあれば、朝鮮支那へ押渡ることなど、何でもありません。わが、大英帝國は、友邦日本のために、それらを提供することを、決しておしひません」

「なるほど……」

「西郷しやんにも、そのことをすゝめましたが、あんたのお考へは?」

「……」

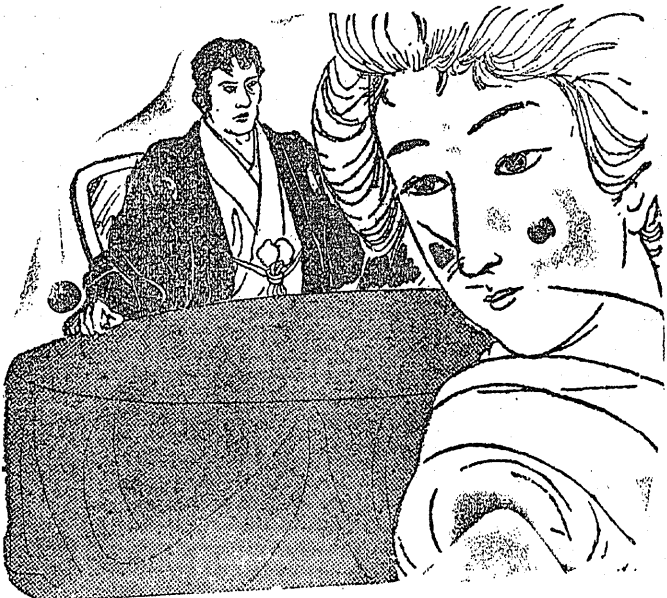
江藤は、突然、先手を打った。

「……」

「まさか、意外な質問だったので、パークスも、ちよいと返事が出来なかつた。

「おふく?」

パークスはいやな顔をしながら、左院副議長の口から、おふく



「……」

「やはり、いまでもつて、あんたに仕へて居りませうな」

「パークスは、いよゝゝ、迷惑さうな顔をした。

「どうも、私行上のことを訊かれても、御返答出来ませんな。

「ほう……日本では、一向に非難とはなりませぬがな……つまり、妾を蓄へることには紳士道にはづれるのではなくて、それを聞く方が異端だと仰られますか」

「江藤しやん、そんな話、

政治のやうに正硬蕪雜ではなく情あり涙あり、なかくよろしいですよ、ハ、ハ、ハ、

「パークスは、そろゝ逃げ仕度をはじめた。

「どうも、おふくさんを寵愛なさる、あんたの人情のあるお話を承たまはりたうございますな、ハ、ハ、ハ、」

外科 内臓 外科

レントゲン線

病室完備

學醫博士 諸橋鐵彌
新川町二七 (電四六四)

増車御披露

陸の王者として定評ある流線型ダツチブラザース二輛増車致しました。タクシーの御使用の際は新車揃の尼子タクシーに御用命を御待致して居ります。大型貸切専門車も御座います。

尼子タクシー

電話六四〇

「パークスは逃げるやうにドアの彼方に消えらると、江藤は、椅子にのけぞつたまゝ、肩をゆすぶつて哄笑した。

「ハッハ、ハ、ハ、ハ、たう」

とうたぬき尻尾をまいたぞ、いやはや、あの逃げ腰のみにくさ……ハッハ、ハ、ハ、ハ、

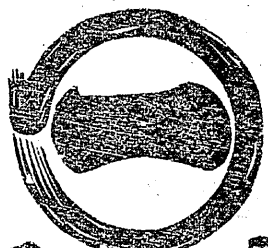
「だが、そのあとで、急に、冷たい顔になった。

をしきにあせつてゐるな……西郷がいふことを聞いて呉れぬものだから、おれを焚きつけて、西郷を動かさうとして居るな。

味美貝焼

鯉 じほから

新鯉節大賣出し



魚問屋

店理代命生本日本最大最優最志
榮盛賀丁
(三一電)目四平

暑中御伺申し上げます

氷ミルク ひやし西瓜 氷西瓜

製氷おた福豆

アイスクリーム あづきアイス ミルクセーキ

クリームソーダ水 氷あづき ソーダ水色々

冷コーヒー みつ豆

御土産にクリームもなか

ほどよく香りのよい

宇治名産氷ひき茶を

初めました、何卒御試食下さる様

魚清のまぐろデー

さしみ 二十銭

炙り 二十銭

火巻 二十銭

火井 二十銭

魚清食堂

電話六六五